

正の数、負の数の減法

正の数の減法は、ひく数の符号を変えて、加法にしてから計算する。

- ・正の数をひく計算

$$\begin{aligned} & (+5) - (+6) \\ & = (+5) + (-6) \quad \text{ひく数の} (+6) \text{を} (-6) \text{に符号を変えて加法にする} \\ & = -1 \end{aligned}$$

負の数の減法も、ひく数の符号を変えて、加法にしてから計算する。

- ・負の数をひく計算

$$\begin{aligned} & (+7) - (-1) \\ & = (+7) + (+1) \quad \text{ひく数の} (-1) \text{を} (+1) \text{に符号を変えて加法にする} \\ & = +8 \end{aligned}$$

0のひき算

正の数や負の数から0をひく場合、数は変わらない。

- ・正の数や負の数から、0をひく計算

$$\begin{aligned} & (+5) - 0 & & (-3) - 0 \\ & = +5 & & = -3 \quad 0 \text{をひいても、数は変わらない} \end{aligned}$$

0から正の数や負の数をひく場合、ひく数の符号を変えた数になる。

- ・0から正の数をひく計算

$$\begin{aligned} & 0 - (+6) \\ & = 0 + (-6) \\ & = -6 \quad (+6) \text{が} (-6) \text{に符号を変えた数になる} \end{aligned}$$

- ・0から負の数をひく計算

$$\begin{aligned} & 0 - (-1) \\ & = 0 + (+1) \\ & = +1 \quad (-1) \text{が} (+1) \text{に符号を変えた数になる} \end{aligned}$$